

## 「消費生活」

## ～ショッピングアドバイザー育成講座 めざそう！買い物の達人～

本題材で育成する資質・能力

表現力, コミュニケーション能力, 情報活用能力

## 1 題材設定の理由

## (1) 題材観

本題材は中学校学習指導要領技術・家庭（平成20年）家庭分野の内容D（1）「家庭生活と消費」において設定したものである。ここでは、中学生の身近な消費行動を振り返ることを通して、家庭生活における消費の重要性に気付き、消費者の基本的な権利と責任について理解を深めるとともに、物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができるようにすることをねらいとしている。単なる買い物についての学習にとどまらず、自分や家族の生活の仕方や消費の在り方を改善することなど、消費者としての自覚を高めるようにする必要がある。本題材では、内容「C衣生活・住生活と自立」の（1）「衣服の選択と手入れ」のイとの関連を図り、中学生に身近である衣服の購入について、題材全体を通して問題解決を目指すことにより、中学生の、消費者としての自覚を高めることができる題材である。

## (2) 生徒観

生徒の消費生活に関わる学習についての意識調査を行った。

生徒の消費生活に関わる学習についての意識調査（2年生 73人）

		肯定的回答
(1)	消費生活に関する学習に興味ありますか。	63% (46人)
(2)	物を購入する際に、関連のある情報を集めたり人に聞いたりしていますか。	48% (35人)
(3)	服を購入する際の選ぶポイントはサイズである（複数回答）	95% (73人)
(4)	服を購入する際の選ぶポイントは色・柄・デザインである（複数回答）	92% (67人)
(5)	服を購入する際の選ぶポイントは手入れの方法である（複数回答）	23% (17人)

消費生活への学習に興味があると答えている生徒は63%と高くなく、購入する際に、関連のある情報を集めたり人に聞いたりしている生徒は48%と半数もいない。服を購入する際の選ぶポイントとしてサイズ（92%）や色・柄・デザイン（95%）はほとんどの生徒が考えることができているが、手入れの方法まで考えている生徒は23%であった。このことから、生徒は消費生活に課題意識が乏しく、消費生活への関心を高める学習指導の工夫が必要と考える。

## (3) 指導観

家庭科では、実践的・体験的な学習活動を通して具体的に学習することが重要である。そのため、本題材では指導の工夫として、内容「C衣生活・住生活と自立」の学習との関連を図る。中学生にかかわりの深い消費生活である、衣服の選択・購入を取り上げることは、具体的な事例として、多様な失敗例を、自分の生活と照らし合わせ、実感をとめない考えることができると考える。また、望ましい衣服の購入の在り方について学習を進めることで、消費生活に関心を持たせるとともに、題材の中で、衣服の消費生活から、他の物資・サービスの消費生活に広がるように多面的な視点で消費生活を捉えるように配慮し、指導することで、消費者としての自覚を高めたい。生徒の主体的な学びとなるように、次のような工夫をする。

- ①興味を持つような学習課題を設定し、提示の仕方を工夫して、意欲を持たせる。
- ②グループで意見を交流し合うことで意欲を高めさせる。
- ③授業の最後にこれまでの学習を活用する内容を設定する。
- ④「衣服購入レポート」を冬季休業中の課題とし、衣服購入の機会が増える年末・年始での家庭での実践につなげる。

## 2 学校が育成を目指す資質・能力

本校が各授業を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力，コミュニケーション能力」である。しかしながら、その前提として、各授業において授業のねらいを確実に達成させることが必要である。授業のねらいを「生徒の主体的な学び」を通してより確実に達成させるため、本校では「解決したい」或いは「達成したい」学習課題を設定し、小グループで考えを練り合わせ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後、全体へ発表させるというスタイルをとっている。このスタイルを、全教科で一斉に行い徹底させることで、ねらいを達成させると同時に「表現力，コミュニケーション能力」が育成できると考えている。

本題材においても、学習課題の設定と導入を工夫し、「情報活用能力」を育成するために、写真や資料など様々な情報を準備して活用できる授業スタイルをとっている。

## 3 題材の目標

衣服を事例として考えることで、自分や家族の消費生活に関心をもち、消費者の基本的な権利と責任について理解をするとともに、生活全般の物資・サービスの選択、購入及び活用の工夫ができるようにする。学習指導要領D（1）ア、イ

## 4 題材の評価規準

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を 工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
自分や家族の消費生活について関心をもち、消費の在り方を考え、改善しようとしている。	物資・サービスの選択、購入及び活用について考え、自分や家族の消費生活について課題を見付け、その解決を目指して工夫している。	物資・サービスの選択、購入及び活用について必要な情報を収集・整理することができる。	家庭生活と消費、消費生活に関する知識を身に付けている。

## 5 指導計画（7時間）

次	学習内容（時数）	評 価				評価規準	評価方法
		関	工	技	知		
1	○AさんとB君の失敗からわかること。（1時間） ・どこが問題か考える。 ・販売方法例	○				関①自分や家族の消費生活に関心をもち消費の在り方を考えようとしている。 関②販売方法に関心をもち、その利点と問題点を考えようとしている。	行動観察 ワークシート
	・商品を購入するとは、どのようなことか。（2時間） （物資・サービス・契約・支払方法）						
2	○商品の選択と購入、活用のサイクルを知る。（1時間） ・PDCAサイクル ・専門店とディスカウント店のどちらで購入するか考える。		○			工①物資の購入について必要な情報を収集・整理し、適切な選択について考え工夫している。	行動観察 ワークシート
3	○衣服購入レポートを作成しよう。（1時間） ・課題設定 ・自分や家族の衣服の購入についての優先順位。		○		◎	工②収集・整理した情報を活用して自分や家族に必要な既製服の適切な選択・購入について考え、工夫している。 技①自分や家族に必要な既製服の適切な選択・購入について必要な情報を収集・整理することができる。	行動観察 レポート

○冬季休業中に衣服購入レポートを完成させる							
4	○衣服購入レポートを発表しよう。(1時間) ・衣服の一生のサイクル ・ベストアドバイザーの選定	◎				関②衣服の選択, 購入及び活用について考え, 自分や家族の衣服の消費生活について課題を見付け, 改善しようとしている。 ○知②衣服の様々な購入方法による選び方に関する知識を身に付けている。	行動観察 ワークシート
5	○購入のアドバイスをしよう(1時間)【本時】		◎			工③目的に応じた既製服の選択についてそれまでに収集・整理した情報を活用して考え, 工夫している。 【表現力, コミュニケーション能力, 情報活用能力】	【ワークシート】 【ペーパーテスト】

## 6 本時の展開

### (1) 本時の目標

これまでに学習した内容を活かして, 目的に応じた衣服を, 健康, 社会性, 基本性能, 経済性, 環境, 思いなどを基に選択することができる。

### (2) 本時の評価規準

目的に応じた既製服の選択について, それまでに収集・整理した情報を活用して考え, 工夫している。  
(生活を工夫し創造する能力)

### (3) 準備物

教科書, ワークシート, 写真, ホワイトボード(黒板 生徒用), セーター

### (4) 学習の流れ(7時間目/全7時間)

学習活動	指導上の留意事項(◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<b>1 学習課題を知る</b> (7分) ・導入ビデオの視聴	◇日常生活に生かせる内容で考えさせていく。 ※予め, 学習課題提示のためのビデオを作成する。 (学年担当の教諭が出演するようにしておく)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学習課題: ショッピングアドバイザー育成講座 ～困っている先生を助けよう! 「これを選べば大丈夫!」～ 衣服の購入アドバイスをしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(ねらい) これまでに学習した内容を活かして, 目的に応じた衣服を自分なりに工夫して選択することができる。</p> </div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><u>ショッピングアドバイザー育成講座</u></p> <p>種元先生が, セーターを買いたいと思っています。先生は次のように考えているようです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽くて暖かいものがいい(ゴワゴワしたものは嫌い)</li> <li>・手入れの手間がかからないものがいい</li> <li>・予算は10000円以内(無駄遣いはしたくない)</li> <li>・最近乾燥肌で困っているけど着るものも関係ある?</li> </ul> </div> <p>先生は, ここにあるセーターの中から選ぼうと思っています。あなたなら, どのセーターの購入をすすめますか?理由とともに答えなさい。 (複数購入することも可)</p> </div>		
<b>2 自分の考えをまとめる</b> (5分)	◇教室中央に9種類のセーターを準備しておく。 ◇どのセーターを選べばよいか, 判断する材料となる資料を配付する。 ◇資料(プリント, 写真, ラミネート)をもとに, 自分なりに考えさせる。 (見本のセーターは全部新品のものとして考えさせる) ◆自分だったらどれを購入するかを考えさせる。	

予想される考え ①値段が一番安いものを選ぶ・・・経済的視点, ②好みの色・デザインで選ぶ・・・好み, ③家で洗えるものだから・・・経済的視点 <div style="text-align: right;">など</div>	
<b>3 班での話し合い</b> (10分) ・考えをまとめる	◇個人の考えを出し合い, グループで話し合わせる。 ◇店で購入する場面を想定させ, セーターを間近で観察し, 実際に触る大切さに気付かせる。 ◆自分では気づかなかった点を話し合いから見つけさせる。
予想される考え ①毛玉ができにくそうだから・・・経済的視点, ②軽くて手触りがよいから・・・健康面, ③クリーニングに出さなくてよいから・・・経済的視点 <div style="text-align: right;">など</div>	
<b>4 全体で考えを発表する</b> (9グループ) (12分)	◇意図的指名でいくつかのグループに発表させる。 (少数意見から順に発表させる) ◆自分では気づかなかった点を見つけさせる。
<b>5 衣服の選び方のポイントを振り返る</b> (8分)	◇既習事項を振り返らせ, 整理する。 ◆教科書の該当ページに線を引かせる。 ◇依頼者の思いについて確認する
衣服を選ぶときのポイント ○観点 ①健康 (肌触り, 着心地) ②社会性 (着用場面, 流行) ③基本性能 (仕立てのよさ, 手入れのしやすさ, サイズ『試着』) ④経済性 (手持ちの服との組み合わせ, 価格) ⑤環境 (季節, 廃棄・処分) ⑥思い (着用者への思いやり)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>軽くて暖かいもの</b> さわって確かめたかどうか。</li> <li>・ <b>手入れの手間</b> 家で洗うかどうかだけでなく, セーターの組成表示から, 毛玉になりやすい繊維, 取扱注意事項に気付いているか。クリーニングは400~900円台くらい。(カシミヤ, アンゴラ, モヘア, アルパカが30%以上含まれる場合はプラス300円~480円のこと)</li> <li>・ <b>予算・無駄遣い</b> 10000円以内とって, セーターを複数買う必要はあるか, 安い理由, 高い理由, 今後の手入れなどを考える。高くても何年も着られる, 安いけれどすぐにだめになってしまうものもある。(5年後も着たいかどうかを値段やデザインを見て考える。)袖の編み方, つき方は丈夫か。</li> <li>・ <b>乾燥肌</b> 化学繊維は, 肌にトラブルがある場合悪化させることもあるので注意する。静電気も起こりやすい。</li> <li>・ <b>その他 無店舗販売の注意点</b> 信頼おける店, サイトか。隅々までよく読む。(送料, 返品, モデルの身長, 素材感, レビュー, 発送元, 到着予定など)</li> </ul>

<b>ホワイトボード</b>
選ぶセーター
その理由

<p><b>6 まとめ</b></p>	<p>◇まとめを書いたボードを提示する。</p>	
<p>まとめ 衣服を選ぶときは、試着をして着心地を確かめるだけでなく、直接触って、肌触り、素材、仕立てのよさ、手入れのしやすさを確かめ、着用場面や手持ちの服との組み合わせを考える。</p>		
<p><b>7 他の衣服の購入について</b> 今後、衣服を購入するときに自分は具体的にどんな点に注意して選ぶのか。 (5分)</p>	<p>◇これまで学習した内容をもとに、自分なりの考えを、他の衣服選択の場面で考えさせる。 ◆自分だったらセーターをどう購入するかを考えさせる。</p>	<p>衣服を選択する場合の注意点を踏まえて、自分なりに工夫して購入のアドバイスを考えることができる。 ③目的に応じた既製服の選択についてそれまでに収集・整理した情報を活用して考え、工夫している。 [生活を工夫し創造する能力] (ワークシート)</p>
<p>生徒の記入例 私は、シャツを購入するときには、触ったり、持ったりしようと思います。家で洗えるものか、取り扱い絵表示や組成表示まで確かめたいです。手入れにもお金がかかるからです。化学繊維はよい点もあるけれど、アトピーの私にはよくないので、気をつけたいです。</p>		
<p><b>【評価】</b> (ワークシート) [生活を工夫し創造する能力] A：既習事項や話合いから収集・整理した情報を活用して考え、組成表示(繊維の特徴)や取扱いの注意事項、取扱い絵表示など具体的に、選ぶポイントを複数以上着目して購入時の選び方を書いている。 「例 シャツを購入するときには、組成表示や取扱い絵表示、取扱いの注意事項で毛玉になりやすいと書いてあったりするので、手入れに手間やお金がかからない物を選びたいです。柔らかさや重さが分かるように、持ったり触ったりしたいです。値段が安くても私はアトピーなので、化学繊維が多く含まれる物はやめておこうと思います。」 B：既習事項や話合いから収集・整理した情報を活用して考え、選ぶポイントを簡単にあげて購入のアドバイスをしている。 「例 シャツの手入れが楽なのは、家で洗えるものなのでそういうものを選びたいです。触ってみると柔らかく、持ってみると軽いものがいいと思います。」</p>		
<p><b>8 ふりかえり</b> (3分)</p>	<p>◇何がわかったのか、何がわからなかったのかを考えさせる。</p>	
<p>生徒の記入例 ・衣服を購入するときは、試着だけではなく、品質表示などよく見て買う必要があることがわかった。 ・衣服ではないものを買うときにはどう選べばよいのだろう。</p>		

(5) 板書計画

